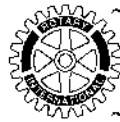


会 長 浜 田 伸 二 郎
副 会 長 大 江 与 喜 子
幹 事 芳 川 敬 子
副 幹 事 日 下 田 宗 弥
事 務 所 西 宮 市 甲 子 園 高 潮 町 3-30
ノボテル甲子園621号室
電 話 0798(44)5360
FAX 0798(44)5361



西宮恵美寿ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



第427回例会 2007. 3. 22(木)
例会日 毎週木曜日
第1例会 18:30~19:30
他の例会 12:30~13:30
例会場 ノボテル甲子園
電話 0798(48)1111
創 立 1998年3月19日
クラブ報委員長 山 森 康 宏

E-mail office@nishinomiyama-ebisu.ri2680.org
HP http://nishinomiyama-ebisu.ri2680.org

LEAD THE WAY
-William B. Boyd-

プログラム予告

3月29日	「卓	話」	菊 池 英 彰 会 員
4月5日	「国 際 災 害 救 援 医 療」	鶴 飼 卓 氏	(特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事)
4月15日	「創 立 記 念 例 会」		

開会点鐘 浜田 伸二郎 会長

ソング 『春が来た』 菊池 英彰 シンギング委員長

ビジター 三浦 順市 会員

横田 浩和 氏(大阪南RC)

光葉 貞男 氏(神戸東RC)

本日のビジター2名 累計89名

幸いな事に我々は今日もおいしく昼ごはんを食べる事ができました。食事をする事に不自由を感じないことがどれだけ幸せな事であるかを考えてみてください。たとえ介護される身になっても食事の楽しみだけは奪われたくはないと強く願っております。我々は食べる為に生きるのか、生きるために食べるのか、・・・

なるべく長く健康でありたいものですし、そのためには自分の歯で食べられる事の重要さもお分かりだと思います。

出席率報告 三浦 順市 会員

	会員	免除	出席	M.U	出席率
3月22日	22名	0名	18名		81.82%
3月15日	22	0	15	6名	95.45
3月8日	22	0	16	5	95.45

委員会報告

親睦活動委員会 中野 重幸 委員長

4/12(木)ゴルフコンペを開催します。皆様ご参加下さい。

米山奨学委員会 宮腰 久司 カウンセラー

米山奨学生ティティウドンシィ・ジャンヤ(ポーディーヤ)さんより、留学のレポートが届きました。PHD協会の佐々木さんに連れられて、フィリピンに寄ってから、母国へ帰る予定です。5ページにわたるレポートがありますので皆様ご覧下さい。

会長の時間 浜田 伸二郎 会長

ビジターの皆様本日はようこそいらっしゃいました。恵美寿の例会をどうぞお楽しみ下さい。

いつ当事者になるかわからないのが介護の問題です。誰もが介護する側、される側、両方の可能性を持っています。

自分の口を使って食べる事が如何に大切な事が我々歯科医はいろんな機会に発言しております。同じカロリーを摂るにもチューブを通して摂るのと口で食べるのでは大変な違いがあります。

例えば我々がりんごを食べようとした時を想像してみてください。先ず目で見てりんごと判断します。そしてりんごの大きさ・匂い・かたち・かたさなどから噛む圧力や、どの歯でかむかなどを瞬時に決めます。そして口の中りんごを入れて歯や舌や頬の粘膜などの器官の協調の下に先ほど認識したりんごを味わう事になります。このように五感を使って口で食べる事で、消化・吸収の状態も良好に維持されますし、いろんな刺激を受ける事ができます。口を使うことには未知の可能性があるのであります。

また、食事の補助などの介護の場合でも、これから何を口に入れるのかを介護者がそのつどに教えてあげれば、安心して食べられると思います。試しに目隠しをして誰かに食べさせてもらってみてください。どれだけ不安を感じるかお分かりになると思います。

幹事報告

芳川 敬子 幹事

- 4/17(木)西宮RC創立70周年記念事業の申込みをクラブ単位でしますので、ご希望の方は出欠表に必要な枚数をご記入下さい。先着800名ですので、お早めにご記入下さい。
- 武庫川カップを武庫川女子大学体育館にて開催します。
3/25(日)9:00開会式
3/26(月)10:00試合開始 16:40閉会式
- 本日例会終了後、理事会を開催します。
- 来週はミリオンダラーミーリングです。
- 4/15(日)創立記念例会の出欠表、まだの方はご記入下さい。

卓話

「PETS報告」 大江 与喜子 次年度会長

(Presidents-elect Training Seminar)

一生に一回しか参加できないセミナーでした。

時は3月17日次期会長就任を3ヶ月半後に控えたうら温かい土曜日。朝から外来を休んで新快速に乗って行ったうら温かいキャッスルホテル。2680地区うらうらから集まった同期の会

長エレクトは総勢74名。やや緊張の漂う中、阪神第2グループのお馴染みの顔がみえちょっとおちつく。がバナーノミニーの芦屋クラブの偵察隊も見学席に陣取っておられる。

いつものごとく点鐘、君が代、奉仕の理想にて開会。実行委員長、ガバナー、R I研修リーダーのご挨拶はともかく、なんとと言ってもガバナーエレクトのお話に集中した。

次年度R Iテーマと地区運営

「Rotary Shares」ロータリーは分かち合いのこころ

(R I会長 Wilf.Wilkinson)

このこころは、人類愛への奉仕の心。人類愛？親切心を示してください。世の中の恵まれぬ人たちや弱者の救済はロータリーでなくてもできる。人道的な弱者救済だけでなく、そこに「親切心」があること。情善兼ね備えるのがロータリー。

愛とは結局は「自己愛」です。私はもちろん、相手も自分が一番。愛とは実現ではなく、念願の形。

ロータリーは組織体としては弱いものです。クラブに団結力はない。けれど一人一人の良質な主体性がある。行動の団結力はないが、精神の団結がある。クラブは奉仕するロータリアンを育てるところです。大勢による偉業を推進するのではなく一個人による行為であり選択である。ひとりひとりがどれだけロータリーに時間とエネルギーを捧げるかを決めてください。そして地域社会とどれだけ分かち合うことができるか。ひとりひとりが才能、技能、労力、知識、時間、資金を分かち合うのです。クラブで、職業の中で、そして地域社

会で、ロータリーは分かち合う。また 皆がロータリーを分かち合う。親切心を示して・・・

クラブ奉仕委員会：クラブがなければロータリーのいっさいの奉仕は存在し得ない。奉仕するロータリアンを育てる。

職業奉仕委員会：職業を通じて愛を分かち合う。職業人としての倫理を提唱。倫理運動である。

社会奉仕委員会：ロータリーの心臓部です。毎年違うところへ、あちこちに愛を分かち合う。

青少年奉仕、すべての人にとっての未来。

国際奉仕委員会：社会奉仕の延長上にある。援助のために地元のニーズを知ること、親切心のあるロータリーの眼で。

会員増強を通じて愛を分かち合う。数ではなくて、分かち合える人を会員として迎えましょう。

三木ガバナーエレクトのお話を通じて愛があふれていました。すっかり感動させられました。

次期地区各委員会からの報告、次期研修リーダー深川純一氏の講話とつづき、最後に会長は飾り、クラブの代表権であるが、動いてくれるのは幹事とお話に皆こころなしかホッとして懇親会へと臨んだのでした。

人類愛、親切心、分かち合い・・・ロータリーってこんな温かいいい気持ちになるんだ・・・って、あらためて感動！

この気持ちを分かち合いましょう・・・ね

次年度 どうぞよろしくお願いいたします。

ニコニコ箱 三浦 順市 会員

- 浜田 会員—光葉様、横田様ようこそいらっしゃいました。大江次期会長PETS報告有難うございました。次年度、楽しみです。
- 芳川 会員—横田様、光葉様ようこそいらっしゃいました。分かち合いの心のある会員になれますように!!大江次期会長、「PETS」報告ありがとうございます。次年度楽しみにしています。
- 北川 会員—大江さん、「PETS報告」から色々理解できました。愛と親切心ですか！有難うございました。
- 中野 会員—大江次期会長、素晴らしい卓話ありがとうございます。糸ではなく、本日の卓話の中の言葉1つ1つ、熟っばい話し方、表情で見事に私の心と次期会長の心がshareされたと思います。
- 松本 会員—○ 2週連続で例会休みました。久しぶりに皆さんとお会い出来、楽しい例会。
○大江次期会長のPETS報告ごくろうさまです。いよいよ準備OK。
- 菊池 会員—横田様の美声に、さすがと思いました。

本日合計 6件 ¥6,000
累計 281件 ¥357,000

えびすボックス 三浦 順市 会員

- 西村 会員—所用のため早退します。よろしく。
- 山森 会員—来週欠席させて頂きます。宜敷くお願い致します。
- 安藤 会員—春が来た来た春が来た。花見の賑わいもある種、迷惑ですね。本日、公務のため早退させて頂きます。

本日合計 3件 ¥3,000
累計 78件 ¥124,000